

第2回陸前高田市総合計画審議会 議事録

日時：平成30年5月31日(木) 14:00～15:00

場所：陸前高田市コミュニティホール 大会議室

1 会長挨拶

よりよいまちづくりを進めるための計画に反映していけるような議論を重ねていただきたい。

2 市長挨拶

これまでの市勢発展計画などにおいては、役所が作って役所が進めているというイメージがどうしてもあったと思うが、市民に考えていただく市民のための計画となっていかなければ、うまくいかないのではないかと考えている。

指標については、このような指標だと分かりやすいのではないかと、また、こんな指標だと市民も取り組みやすいのではないかとという視点から御議論いただければ、市民の代表である委員の皆様が、市民と一緒に作った自分たちの計画になるものと考えている。

今後10年間のまちづくりを見据えた素晴らしい計画を皆様とともに作っていきたいと考えているので、よろしくお願ひしたい。

3 諮問

市長から会長に諮問書が手交された。

4 議事

(1) 陸前高田市まちづくり総合計画に係る基本目標等について

【企画政策課 課長補佐】

(資料1及び資料2により説明)

① 基本理念について

【委員】

かなり総花的な内容だが、将来都市像が決まっていないと非常に考えにくい。また、こういう将来都市像なので、どこに重点を置いて考えていくという整理にしなければ、何が大事か全く分からない議論になると思われる。

【企画部長】

将来都市像については、過去の総合計画においても、計画の内容について皆様から御意見をいただいた後に、キャッチフレーズ的な位置付けで設定してきた。

【市長】

将来都市像を先に決めるべきかどうかは考え次第であるが、やはりキャッチフレーズ的なものであることから、最後に決定する提案をさせていただいた。

【委員】

たしかにキャッチフレーズは必要だと思うが、現実を見ると少子高齢化が進み、財政状況も厳しくなっていく中で、どこに重点を置いて考えていくかということ念頭に置くべきである。このままでは非常に議論しにくい。

【委員】

これからの10年を見据えた計画の中では、少子高齢化が一番重要と思われる。持続可能な都市とするために何をすべきかということを考えていった方がよいのではないかと。

【市長】

たしかに重点分野はあるが、御議論いただくのは総合計画であることから、基本的には全て網羅する必要があることを認識していただきたい。

【委員】

総合計画と市民憲章5項目との関連性を明確にすべきであると考えているが、いかがか。

【企画部長】

将来都市像を市民憲章と関連付けながら計画を作っていきたいと考えている。

② 基本目標について

【委員】

8項目出されているが、ほとんど網羅されていると思われる。

③ 基本政策について

【委員】

19番の「安心できる医療体制を整える」について、医療は介護・福祉の面での環境づくりも重要と思われることから、「医療・介護・福祉体制」などとすべきである。

(2) 今後のスケジュールについて

【企画政策課 課長補佐】

(資料3により説明)

【委員】

各地区における市政懇談会やパブリックコメントが行われることを知らない市民がいる一方、参加する市民はいつも大体決まっているという話を聞く。市民から広く意見を聴取するためには、例えば各区から若い世代を1人ずつ参加してもらいなど、何らかの工夫を講じる必要がある。

【委員】

当市では震災後に多くの支援をいただいている。震災後の交流が進み、色々な面で高田の元気が出るよう計画に盛り込んでもらえれば、次の世代にもつながると思うので、よろしく願いたい。

(以上)